

Ⅱ 個別事業

第1 法人運営

1 組織運営

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	評議員会		市		

結果の概要

○法人の予算、決算、事業計画、事業報告及び業務又は財産の状況等に関する議決を行うために評議員会を年3回開催した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	6月21日 201～203 会議室	議案第1号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第26期理事の選任 議案第2号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第26期監事の選任 議案第3号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号） 議案第4号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会会員規程の一部改正 議案第5号 令和2年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会事業報告 議案第6号 令和2年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会決算
第2回	12月22日 201～203 会議室	議案第7号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）
第3回	3月24日 201～203 会議室	議案第8号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号） 議案第9号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規則の一部改正 議案第10号 令和4年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会事業計画 議案第11号 令和4年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金収支予算

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)	評議員選任・解任委員会		市		

結果の概要

○理事会から推薦された評議員候補者について、選任の決議を行った。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	6月2日 応接室	○第24期社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員の選任 ○第25期社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員の選任
第2回	12月9日 応接室	○第25期社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員の選任

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)	理事会		市		

結果の概要

- 法人内の業務の決定、予算、決算、事業計画、事業報告等の議決を行うために、理事会を年4回開催した。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、第3回は理事全員から書面により同意の意思表示を得たうえで決議の省略とした。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	6月2日 201~202 会議室	議案第1号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第24期評議員候補者の推薦 議案第2号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第25期評議員候補者の推薦 議案第3号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号) 議案第4号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会会員規程の一部改正 議案第5号 令和2年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会事業報告 議案第6号 令和2年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会決算 議案第7号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任 議案第8号 令和3年度第1回社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集 議案第9号 令和3年度第1回社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員会(定時評議員会)の招集
第2回	6月21日 201~203 会議室	議案第10号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第26期会長の選定 議案第11号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第26期副会長の選定 議案第12号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第26期常務理事

		<p>の選定</p> <p>議案第13号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会顧問の選任</p> <p>議案第14号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会評議員選任・解任 会委員の選任</p> <p>議案第15号 役員賠償保険の加入</p>
第3回	決議の省略	<p>議案第16号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会職員給与規則の 一部改正</p> <p>議案第17号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会臨時職員就業規則 の一部改正</p> <p>議案第18号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会希望の家深大寺運 営規程の一部改正</p>
第4回	12月8日 201~202 会議室	<p>議案第19号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会第25期評議員候 補者の推薦</p> <p>議案第20号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会 資金収支補正予算(第2号)</p> <p>議案第21号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会職員給与規則の 一部改正</p> <p>議案第22号 令和3年度第2回社会福祉法人調布市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の招集</p> <p>議案第23号 令和3年度第2回社会福祉法人調布市社会福祉協議会 評議員会の招集</p>
第5回	3月16日 201~202 会議室	<p>議案第24号 令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会 資金収支補正予算(第3号)</p> <p>議案第25号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会役員等の報酬及び 費用弁償に関する規則の一部改正</p> <p>議案第26号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会職員就業規則の 一部改正</p> <p>議案第27号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会嘱託職員就業規則 の一部改正</p> <p>議案第28号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会資金運用規程の 制定</p> <p>議案第29号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会事務局組織規程の 一部改正</p> <p>議案第30号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会個人情報保護規程 の一部改正</p> <p>議案第31号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会経理規程の一部 改正</p> <p>議案第32号 社会福祉法人調布市社会福祉協議会障害者訪問系サー ビス事業登録居宅介護員サービス規程の一部改正</p> <p>議案第33号 令和4年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会 事業計画</p> <p>議案第34号 令和4年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会</p>

		<p>資金収支予算 議案第35号 令和3年度第3回社会福祉法人調布市社会福祉協議会 評議員会の招集</p>
--	--	---------------------------------------------------------------

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(4)	三役会		市		

結果の概要

○理事会、評議員会開催へ向けての調整など、法人内の業務や、人事の調整等を行うために三役会を年4回開催した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	5月24日 団体室	○第1回理事会への提出案件等
第2回	9月2日 団体室	○第3回理事会への提出案件等
第3回	12月2日 団体室	○第4回理事会への提出案件等
第4回	3月7日 団体室	○第5回理事会への提出案件等

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(5)	監査会		市		

結果の概要

○理事の業務執行の状況、事業の執行状況及び財産の状況を監査するため、令和2年度決算監査と令和3年度上半期監査を開催した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	5月20日 視聴覚室	<p>○前回（令和2年度上半期）監査講評における留意事項について（報告）</p> <p>○令和2年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会決算（事業・経理）説明</p> <p>○監査実施</p> <p>○監事からの講評</p>
第2回	11月22日 201・202会議室	○前回（令和2年度決算監査）監査講評における留意事項について（報告）

		○令和3年度社会福祉法人調布市社会福祉協議会上半期監査（事業・経 理）説明 ○監査実施 ○監事からの講評
--	--	---------------------------------------------------------------

番号	事業名	財源			
		自主 基	補助	委託	事業
(6)	第三者委員会議				

結果の概要

○第三者委員会議では、苦情・要望の受付及び対応について報告し、解決の過程及び改善策について第三者委員よりアドバイスをいただいた。また、事故について報告した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	10月29日 3階	○苦情・要望の受付、事故の報告 令和3年3月～令和3年9月分 出席委員3人
第2回	3月18日 団体室	○苦情・要望の受付、事故の報告 令和3年10月～令和4年2月分 出席委員3人

番号	事業名	財源			
		自主 基	補助	委託	事業
(7)	表彰審査委員会				

結果の概要

○永年にわたって地域福祉活動やボランティア活動に参加・協力いただいた市民や団体並びに福祉事業に対する高額寄付者などを対象に、表彰基準に照らし合わせ顕彰者を決定した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	8月3日 視聴覚室	○表彰状対象者（団体）の審査・選出 ○感謝状対象者（団体）の審査・選出

分析・課題

○市民による推薦は0件であった。地域で活動されている方を推薦していただけるよう、市報・ふくしの窓・ホームページ等を活用し広く広報を行う。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(8)	社協経営会議		市		

結果の概要

○会長、常務理事、管理職を構成メンバーとし、社協が抱える問題や緊急課題に対応するため毎月1回を基本に開催した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	4月5日 団体室	○決算理事会・定時評議員会案件等 ○年度当初スケジュール確認
第2回	5月10日 団体室	○決算理事会・定時評議員会案件等 ○決算監査日程確認 ○理事・監事・評議員改選について ○法人化50周年記念事業について ○むらさきロータリークラブの寄付について ○総合福祉センター整備に関する検討会について
第3回	6月7日 団体室	○災害ボランティアセンターに係る経費の国庫負化に伴う課題について ○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について ○総合福祉センター整備に関する検討会について（報告） ○むらさきロータリークラブの寄付について ○虐待防止委員会
第4回	7月5日 団体室	○9月の理事会案件等 ○災害ボランティアセンターに係る経費の国庫負化に伴う課題について ○人事考課制度構築の進捗状況について ○新型コロナウイルスワクチン接種の対応状況
第5回	8月2日 団体室	○9月の理事会案件等 ○新型コロナウイルスワクチン接種の対応 ○新任役員研修の実施について ○チャレンジ調布21からのヒアリングについて ○日本共産党からのヒアリングについて
第6回	9月6日 団体室	○9月の理事会案件等（決議の省略） ○第33回調布市福祉大会（法人化50周年記念式典）について ○第44回調布市福祉まつりの実施について ○調布市市民ゴルフ大会 ○人事考課に係る期初面談の実施について ○新型コロナウイルスへの対応について ○虐待防止委員会
第7回	10月4日 団体室	○12月の理事会・評議員会案件等 ○第44回調布市福祉まつりの進捗状況

		<ul style="list-style-type: none"> ○財政援助団体等監査の実施について ○緊急事態宣言解除後の対応状況について ○令和4年度新規職員採用について
第8回	11月1日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○12月の理事会・評議員会案件等 ○職員採用について ○第44回調布市福祉まつりの進捗状況 ○総合福祉センター更新についての進捗 ○財政援助団体等監査の実施について
第9回	12月6日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○12月の理事会・評議員会案件等 ○調布市による指導監査の実施について ○第44回調布市福祉まつりの進捗 ○虐待防止委員会
第10回	1月4日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○令和4年度調布市予算内示への対応 ○災害時における調布市の対応への協力に関する基本協定 ○調布市による指導監査の結果について ○令和4年度自主財源予算作成について ○職員の自己申告書（最終申告）の実施について
第11回	2月7日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○事務局組織変更について ○コロナ感染拡大に伴う各部署の状況及び対策 ○調布市財政援助団体等監査について ○令和4年度自主財源予算及び事業計画の作成について ○職員の自己申告書（最終申告）の実施について
第12回	3月7日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○事務局組織変更について ○調布市財政援助団体等監査について ○職員の自己申告書（最終申告）の実施について ○虐待防止委員会

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(9)	社協管理職会議				

結果の概要

○管理職を構成メンバーとし、社協の課題を共有し課を超えて連携をはかるために毎月1回を基本に開催した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	4月27日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○決算理事会・定時評議員会案件等 ○新型コロナウイルスの対応について

		<ul style="list-style-type: none"> ○パラ聖火リレーイベントについて ○各課の主な事業
第2回	5月24日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○決算理事会・定時評議員会案件等 ○新型コロナウイルスの対応について ○むらさきロータリークラブからの寄付について ○総合福祉センター整備に関する検討会報告 ○各課の主な事業
第3回	6月22日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○9月の理事会案件等 ○公印について ○在宅勤務について ○新型コロナワクチン接種の対応 ○各課の主な事業
第4回	7月27日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○9月の理事会案件等 ○新型コロナワクチン接種の対応 ○ICT活用プロジェクトへの意見について ○人事考課・自己申告の実施について ○各課の主な事業
第5回	8月24日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○9月の理事会案件等 ○公印について ○新型コロナワクチン接種の対応 ○人事考課・自己申告の実施について ○各課の主な事業
第6回	9月28日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○12月の理事会・評議員会案件等 ○緊急事態宣言解除後の各事業等について ○2,000万円の寄付の用途について ○調布ライオンズクラブからの寄付について ○財政援助団体等監査の実施について ○台風16号への対応について ○各課の主な事業
第7回	10月26日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○12月の理事会・評議員会案件等 ○職員採用グループディスカッションテーマについて ○第44回調布市福祉まつり進捗状況 ○財政援助団体等監査の実施について ○上半期監査の実施について ○各課の主な事業
第8回	11月30日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ◎12月の理事会・評議員会案検討 ○調布市による指導監査の実施について ○各課の主な事業
第9回	12月28日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○令和4年度調布市予算内示への対応 ○災害時における調布市の対応への協力に関する基本協定 ○調布市による指導監査の結果について

		<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度自主財源予算作成について ○職員の自己申告（最終申告）の実施について ○各課の主な事業
第10回	1月25日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○事務局組織変更について ○コロナ感染拡大に伴う各部署の状況及び対策 ○調布市財政援助団体等監査について ○令和4年度自主財源予算及び事業計画の作成について ○職員の自己申告（最終申告）の実施について ○各課の主な事業
第11回	2月22日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○3月の理事会・評議員会案件等 ○事務局組織変更について ○調布市財政援助団体等監査について ○令和4年度事業計画の作成について ○職員の自己申告（最終申告）の実施について ○各課の主な事業
第12回	3月22日 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○6月の理事会・定時評議員会案件等 ○4月1日辞令交付式について ○社協全体で取り組む事業の担当について（小地域、福祉まつり、活動計画等） ○各課の主な事業

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(10)	社協運営会議				

結果の概要

- 組織運営、事業運営等をスムーズに運ぶために、管理職及び係長職（相当職を含む）を構成メンバーとし、法人全体として経営会議、管理職会議の報告と各係からの報告と提案を行なうために、毎月1回開催した。
- 危機管理委員会としても位置付け、苦情、要望、事故、ヒヤリ・ハット事例の共有を図った。
- 職員における法人課題のプロジェクト ICT 活用プロジェクト（ICT・業務効率化・利用者支援）の検討内容について共有や、総合福祉センター移転に関して等法人全体の課題を協議した
- 令和3年度も Zoom を活用し、移動時間を要することなく参加が可能となり効率化を図った。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	4月6日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT 活用プロジェクトの進捗状況について ○人事考課プロジェクトの進捗状況について ○法人化 50 周年記念事業について ○危機管理委員会
第2回	5月11日	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT 活用プロジェクトの進捗状況について

	視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○人事考課プロジェクトの進捗状況について ○令和2年度決算監査について ○第33回調布市福祉大会の名簿チェック ○危機管理委員会
第3回	6月8日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT活用プロジェクトの進捗状況について ○人事考課プロジェクトの進捗状況について ○特例貸付等相談状況について ○市民放送局広報誌の社協記事掲載について ○職員の労務管理 ○係間の連携 ○危機管理委員会
第4回	7月6日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○ちょビット協力金の周知・協力について ○人事考課制度構築事業のスケジュールについて ○ICTプロジェクト中間報告 ○危機管理委員会
第5回	8月3日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○研修についてグループワーク ○危機管理委員会
第6回	9月7日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○第33回調布市福祉大会の中止について ○新型コロナウイルス特例貸付等対応について ○コロナ禍における業務上の課題について ○危機管理委員会
第7回	10月5日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページリニューアルについて ○50周年記念事業について ○抗原検査等について ○危機管理委員会
第8回	11月2日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○就労講演会 ○部会・委員会改選 ○危機管理委員会
第9回	12月7日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度ソーシャルワーカー実習プログラムの変更について ○法人全体の虐待防止研修内容について ○危機管理委員会
第10回	1月5日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○地域コミュニティサイト「ちょみっと」の活用について ○2,000万円の寄付の用途について ○令和3年度予算の執行について ○危機管理委員会
第11回	2月8日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT活用プロジェクト報告 ○危機管理委員会
第12回	3月8日 視聴覚室・Zoom	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度事業計画の各課及び係の事業方針・重点項目の共有 ○危機管理委員会

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(11)	課内・係内会議				

結果の概要

○各課・各係において会議を開催した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(12)	危機管理委員会				

結果の概要

○運営会議において、危機管理委員会を設置し、苦情、要望、事故報告、ヒヤリ・ハット報告により共有を図り、事故の未然防止とサービスの安全と質の向上を図った（第1部のP12参照）。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(13)	衛生委員会		市		

結果の概要

- 衛生管理者、職員の代表者及び産業医が参画した衛生委員会を定期的に開催し、調布社協内各職場における安全・衛生について、協議、検討を行った
- 法人全体のストレスチェック結果について、委員会で共有した。結果の活用方法については、今後もさらに検討を重ねることを確認した。
- 職場巡視を実施することで、各拠点の環境状況の把握、整備が進んだ。
- 産業医から最新の新型コロナウイルスの情報提供を得て、法人内の感染症予防対策へ生かした。感染症予防のため衛生委員会もオンライン会議形式で開催した。
- 新型コロナウイルス対応として、職員の時差出勤やテレワーク、休校に伴う休暇や年次有給休暇の活用、出勤前の検温、マスクの着用を実施した。施設としては、自動検温器、アクリル板、消毒用スプレーの設置や定期的換気を実施した。

実績等

○衛生委員会

回	開催日	会場	内 容
第1回	5月28日	総合福祉センター 2階 201会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度衛生委員自己紹介 ○衛生委員会の位置づけの確認 ○令和3年度活動計画について ○各職場の衛生課題について ○産業医からの情報提供
第2回	7月29日	総合福祉センター 1階 応接室	<ul style="list-style-type: none"> ○各職場の衛生課題について ○第1回職場巡視について ○産業医からの情報提供 ○職員健診の実施について

			<ul style="list-style-type: none"> ○保健師による健康相談について ○労働災害発生件数について
職場巡視	Aチーム 8月24日	Aチーム 富士見コーナー、調布市 希望の家、希望の家深大 寺	<ul style="list-style-type: none"> ○職場環境の確認、救急用品・AED、嘔吐 物対応キットの点検、コロナ対策確認等
	Bチーム 8月19日	Bチーム 緑ヶ丘コーナー、菊野台 コーナー、市民活動支援 センター	
	Cチーム 8月24日	Cチーム 西部コーナー、染地コー ナー、こころの健康支援 センター	
第3回	9月13日	総合福祉センター 2階 ボランティア活動 室	<ul style="list-style-type: none"> ○各職場の衛生課題について ○第1回職場巡視報告 ○産業医からの情報提供 ○職員健診の実施について ○保健師による健康相談について ○労働災害発生件数について
第4回	11月26日	総合福祉センター 2階 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○各職場の衛生課題について ○ストレスチェックの実施について ○産業医からの情報提供 ○職員健診の実施について ○保健師による健康相談について ○労働災害発生件数について
第5回	1月21日	総合福祉センター 2階 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○各職場の衛生課題について ○ストレスチェックの実施・活用について ○産業医からの情報提供 ○保健師による健康相談・研修について ○労働災害発生件数について
第6回	3月18日	総合福祉センター 2階 団体室	<ul style="list-style-type: none"> ○各職場の衛生課題について ○ストレスチェックの法人全体結果の情 報共有 ○第2回職場巡視について ○産業医からの情報提供 ○保健師による健康相談について ○労働災害発生件数について

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(14)	ストレスチェックの実施		市		

結果の概要

- 平成27年12月からストレスチェック制度が施行されたことに伴い、ストレスについての気づきの促し及び職場環境の改善のために、令和2年12月にストレスチェックを実施した。
- 令和3年4月1日在籍者で週20時間以上勤務する職員152人に対し、職業性ストレス簡易調査票を配付した。
- 結果の分析、集計及び報告については、ストレスチェック業務を取り扱う専門業者に外部委託した。
- 個人結果について回答者個別に報告書を配付するとともに、法人全体及び部署別（課ごと）の集団分析を行った。
- ストレスチェックの結果について、衛生委員会で法人全体結果を共有するとともに、「心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書」を労働基準監督署に提出した。

実績等

- 対象者数152人に対し調査票を配付した結果、120人から回答があった。
- 高ストレス判定が出た職員に対して実施事務従事者から産業医または保健師による面接指導を案内したが、職員からの申し出はなかった。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(15)	セクシュアル・ハラスメント苦情処理委員会				

結果の概要

- 令和3年度の開催はなかった。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(16)	個人情報保護・情報公開審査会				

結果の概要

- 令和3年度の開催はなかった。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(17)	税理士による経理の月例チェック		市		

結果の概要

- 月1回実施した。
- 税理士の指摘事項については、会計職員で共有し改善に努めた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(18)	社会保険労務士の指導		市		

結果の概要

- 必要に応じて、指導を受けた。
- 給与明細書のWEB化についての、助言を受けた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(19)	人事考課（重点項目）	基			

結果の概要

- 令和2年度から引き続き職員プロジェクトを実施し、職級ごとの役割項目（キャリアパス）や考課者の設定等、人材育成に重点を置いた人事考課制度の骨格作りを行った。
- 正規職員を対象に、令和4年度以降の本格実施に向けて、職員研修及び考課者研修を行った後、試行的に実施した。
- 正規職員への異動希望の聞き取りや嘱託職員の自己申告制度に基づく「目標成果シート」「業務レベルチェック」の提出及び年に2回の面談を実施し、計画的な業務の遂行や明確な目的意識を持った職員を育成するとともに、適材適所の配置に役立てた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(20)	職員の資質向上（職員研修）（重点項目）	基	市	市東社	○

※財源は実施事業により異なる

結果の概要

<新任研修>

- 社会福祉協議会職員としての基礎知識及び基本姿勢の習得を目的に、経験職を講師として、社会福祉協議会の理念や事業内容、職員の倫理、マナー等を行い、組織概要の理解と働くうえでの心がまえや地域資源の理解をすすめた。
- 新任係長研修を行い、係長職としての必要な業務についての理解を深めた。

<全体研修>

- 令和2年度にYouTubeチャンネルを開設し、法人としてより効果的な情報発信を行うことを目指すため、研修を実施した。
- 令和3年度は希望の家主催の虐待防止研修を法人全体研修に位置づけて実施した。

<外部研修への参加>

- ポスト、勤務年数に応じた役割自覚と職務能力向上を目的に、全社協、東社協が行う階層別研修等に参加した。
- 担当事業の専門性を高めるため必要に応じて外部研修に年間を通じて参加した。

実績等

<新任研修>

対象	月日	内容	参加人数
4月採用 正規職員	4月1日 4月2日 4月5日	労務、服務、勤怠、PCの使用、組織理念、調布社協の歴史、 働く姿勢、予算・会計、文書事務、事業概要、 施設見学	3人
新任係長	4月9日	係長の役割、労務管理、勤怠管理、予算管理、ハラスメン トについて	2人
7月採用 正規職員	7月1日 7月2日	労務、服務、勤怠、PCの使用、組織理念、調布社協の歴史、 働く姿勢、予算・会計、文書事務、事業概要	1人
7月採用 嘱託職員	7月1日	労務、服務、勤怠、PCの使用	1人
9月採用 嘱託職員	9月1日	労務、服務、勤怠、PCの使用	1人
10月採用 正規職員	10月1日 10月4日 10月5日	労務、服務、勤怠、PCの使用、組織理念、調布社協の歴史、 働く姿勢、予算・会計、文書事務、 施設見学	1人
1月採用 嘱託職員	1月4日	労務、服務、勤怠、PCの使用	1人
2月採用 嘱託職員	2月4日	労務、服務、勤怠、PCの使用	1人

<全体研修>

研修名	月日	講師	内容	参加人数
動画制作研修	7月7日	竹中裕晃氏	動画制作における基本的な 考え方や視点、具体的な制作 技術について	19人
ホームページ 更新研修	10月29日	特定非営利活動法人調布市 地域情報化コンソーシアム 大前勝巳氏	リニューアル後のホームペ ージ更新方法について	19人
虐待防止研修	2月28日	関哉直人弁護士	虐待防止の基礎と障がい者 の人権について	56人

<外部研修への参加>

研修名	月日	主催	参加者
新任事務局長研修	4月下旬～ 5月下旬	東京都社会福祉協議会	事務局長 1人
区市町村社協職員 新任職員研 修	5月10日～ 6月1日	東京都社会福祉協議会	主事6人
地域福祉コーディネーター養成研 修<基礎編>	6月7日～ 6月30日	東京都社会福祉協議会	主任4人 主事5人

福祉職員初任者研修	7月16日	調布市福祉人材育成センター	主事2人
会計実務講座（初級コース） 通信課程	8月1日～ 9月30日	全国社会福祉協議会	係長1人 主事1人
会計実務講座（中級コース） 通信課程	8月1日～ 9月30日	全国社会福祉協議会	主任1人
区市町村社協 運営管理研修「オンライン活用における情報セキュリティについて」	8月25日	東京都社会福祉協議会	管理職1人 係長2人
社会福祉事業従事者人権研修【I】	8月27日	東京都福祉保健局	主事2人
地域福祉コーディネーター養成研修<実践編>	7月13日 9月6日 10月1日 11月26日	東京都社会福祉協議会	主事1人
地域福祉コーディネーターリーダー研修会	9月6日 9月30日	全国社会福祉協議会	主任2人
福祉職員定着・育成セミナー「ハラスメント防止等管理者向けリスクマネジメント研修について」	9月1日～ 10月15日	東京都福祉人材センター	管理職4人 係長3人
管理職のためのメンタルヘルス講習会	9月1日～ 10月15日	東京都福祉人材センター	管理職1人 係長5人
都内区市町村社協基礎研修	10月8日 10月27日 11月24日	東京都社会福祉協議会	主任6人 主事3人
職員のためのメンタルヘルス講習会	9月27日～ 11月12日	東京都福祉人材センター	係長1人 主任2人 主事1人 嘱託職員 14人
リーダーシップ研修	9月27日～ 11月12日	東京都福祉人材センター	主任8人
財務マネジメント初級研修	9月27日～ 11月12日	東京都福祉人材センター	係長2人
財務マネジメント中級研修	12月1日～ 1月21日	東京都福祉人材センター	管理職1人 係長2人 主任1人
区市町村社協 運営管理研修「区市町村社協の決算業務について」	12月9日	東京都社会福祉協議会	係長1人 主任1人
ゲートキーパー養成講座	12月22日	調布市役所	主任3人 主事4人 嘱託職員 3人

区市町村社協 会長・役員・事務局 局長研究協議会	9月24日	東京都社会福祉協議会	会長1人 副会長3人 常務理事1人 事務局長1人
東京都相談支援従事者初任者研修	9月17日～ 2月11日	東京都	主事1人 嘱託1人
その他担当事業別研修参加	随時	全社協、東社協ほか 民間も含め各所	

分析・課題

- 新任職員研修は、各施設の見学会を定例化し、各事業へ理解を深めた。
- 動画制作研修により、各課から市民への積極的な情報発信につながった。
- 令和3年度も福祉人材育成センターと連携し、研修に参加することで職員の意識だけでなく業務の質を高めた。
- 外部研修については新型コロナウイルス感染症予防のため、オンラインでの参加が中心となった。研修先への移動時間が無くなり、さらにテレワークでの受講も実施が可能となったため、効率的な受講につながった。内部研修についてはオンラインでの整備が進められず、スーパーバイザーを交えた研修や採用後1・2年目の職員を対象としたフォローアップ研修の実施は令和4年度への課題とした。
- より良いサービス、支援の提供ができるように職員個々の資質の向上、組織力の強化及び必要な資格の取得ができるように、日常業務との兼ね合いを図りながら、今後も限られた研修費のなかで、効率的な研修の実施及び参加を進めたい。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(21)	職員健康相談		市		

結果の概要

- 定期的、継続的な相談や体操により職員の心身の健康状態の変化に気づく機会となった。

分析・課題

- メンタル疾患者の増加、ストレスチェックの義務化に伴い、社協組織においてメンタルヘルス対策は大きな課題となっている。そのため、産業医や健康相談員の存在も大きく、職員が安心して相談できる体制を維持・強化する必要がある。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(22)	職員プロジェクトの実施	基			

結果の概要

- 職員育成や業務効率化等、組織体制の強化を目的に、職員によるプロジェクトチームを形成し、課題に取り組んだ。

① 人事考課プロジェクト

令和2年度に引き続き、年度前半に5回（第8回～第12回）の係長職以上の職員11人（最大）によるプロジェクト会議を行い、人事考課制度の構築に取り組んだ。

② ICT活用プロジェクト

令和2年度に引き続き、年間6回（第5回～第10回）の職員8人によるプロジェクト会議（本会議）及び利用者支援、事務効率化、テレワークのテーマ別のグループ会議を行った。

分析・課題

○法人の今後の課題から優先的に取り組むべきテーマに焦点を当て、集中的にプロジェクトチームで対応をしたことで、課題を解決するための仕組づくりを具体的に進めることができた。

○中堅職員中心で構成したICT活用プロジェクトでは、グループごとに目標設定から仕組みづくり、実行まで、一連のプロセスを学ぶ機会にもなった。

2 部会・委員会

番号	事業名	財源			
		自主 基	補助	委託	事業
(1)	総務部会				

結果の概要

○新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2月18日に開催予定であった第4回が中止となり、計3回の開催となった。

○ちょビット協力金（会費）や募金活動、寄附金、募金箱、収益事業等、自主財源の確保について議論を重ねた。

○愛称を付けたちょビット協力金（会費）について、認知度を高め、市民にわかりやすく伝えるため、広報について検討した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	4月19日 団体室及び オンライン	○令和2年度自主財源報告 ○令和3年度社会福祉協議会ちょビット協力金（会員）の周知について
第2回	8月4日 視聴覚室	○令和3年度社会福祉協議会ちょビット協力金（会費）について ○第33回調布市福祉大会（調布社協法人化50周年記念式典）について
第3回	11月4日 団体室及び オンライン	○自主財源の現況報告 ○赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の周知について ○法人化50周年記念事業について

分析・課題

○新型コロナウイルスの影響で募金等の実績は厳しい状況ではあるが、地域福祉活動の推進や制度の狭間の地域生活課題への対応を図るためにも、自主財源の確保を進めていく必要がある。従来の取組を

より一層充実するとともに、新たな資金調達の方法についても検討を進めていく必要がある。

番号	事業名	財源			
		自主 基	補助	委託	事業
(2)	広報部会				

結果の概要

- 新型コロナウイルスの影響により、当初計画（6回）より少ない5回の開催となった。
- 第2回広報部会では、ふくしの窓の校正原稿を基に、市民にわかりやすい表現のチェックや用語の補足説明など追加し、より伝わりやすい紙面構成に努めた。
- ホームページのリニューアルや社協 YouTube 公式チャンネルなど SNS の活用について、現状を報告した。

実績等

回	開催日・会場	内 容
第1回	5月31日 団体室	○ふくしの窓 268号（5月）の振り返り ○ふくしの窓 269号（7月）の校正・確認 ○法人化 50周年記念事業について ○その他広報活動について
第2回	8月3日 団体室	○ふくしの窓 269号（7月）の振り返り ○ふくしの窓 270号（9月）の校正・確認 ○法人化 50周年記念事業について ○その他広報活動について
第3回	10月4日 団体室	○ふくしの窓 270号（9月）の振り返り ○ふくしの窓 271号（11月）の校正・確認 ○その他広報活動について
第4回	11月29日 団体室	○ふくしの窓 271号（11月）の振り返り ○ふくしの窓 272号（1月）の校正・確認 ○その他広報活動について
第5回	3月29日 団体室	○ふくしの窓 273号（3月）の振り返り ○ふくしの窓 274号（5月）の校正・確認 ○その他広報活動について

分析・課題

- ふくしの窓については、引き続きカラー構成や写真の効果的な見せ方など、見やすくわかりやすい誌面になるよう工夫していく必要がある。
- YouTube での動画配信など、社協や事業を PR していくため、様々な媒体を利用した情報発信の方法についても検討していく。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)	調布市希望の家及び希望の家深大寺運営委員会			市	

結果の概要

- 年3回の実施計画とおり、8月と11月と3月の3回実施した。
 - 利用者主体の施設運営に、市民の声を反映することができた。
- 第3部のP10、P20参照

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(4)	市民活動支援センター運営委員会			市	

結果の概要

- 市民主体の開かれた運営を基本としさらなる充実を目指した。
 - コロナ禍において、オンラインも活用し出席率の向上に努めた。
- 第2部のP2参照

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(5)	調布市こころの健康支援センター運営委員会			市	

結果の概要

- 第1回は書面での開催、第2回は集合形式、第3回は集合形式とオンライン形式を混合した形で開催した。
 - 市民主体の開かれた運営を基本としさらなる充実を目指した。
- 第4部のP35参照

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(6)	共同募金調布地区配分推薦委員会	他			

結果の概要

- 地域における共同募金の配分について、地域の福祉ニーズを反映させることを目的として、東京都共同募金会の配分委員会に対する意見具申を行った。令和3年度は15団体の推薦を行い、合わせて申請受付や推薦の基準についても話し合った。

実績等

回	開催日	会場	内容
第1回	6月28日	視聴覚室	<ul style="list-style-type: none"> ○委員長あいさつ ○共同募金調布地区配分推薦委員会設置要綱について ○共同募金調布地区配分推薦委員会配分推薦基

			<p>準について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域配分（B配分）申請書類について ○令和3年度 地域配分（B配分）広報活動について ○令和2年度地域配分（B配分）申請団体申請額及び推薦額について ○令和3年度配分推薦委員会の流れ
第2回	11月12日	201, 202 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○委員長あいさつ ○配分推薦基準 ○申請内容確認 ○審査方法確認 ○今後の配分推薦委員会の流れ
第3回	1月17日	201, 202 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○委員長あいさつ ○資料及び審査方法確認 ○地域配分申請事業審査 ○令和4年度歳末たすけあい配分計画について

分析・課題

- 申請については、都共募のものに加え調布独自の書類など提出書類も多いため、団体によっては申請段階で書類の作成支援や確認など丁寧な対応が必要となっている。
- 受配団体にも街頭募金や募金箱の設置など共同募金運動に協力してもらうよう、引き続き働きかけを行っていく。
- 新型コロナウイルスの影響を受け、募金額が減少し助成決定額も減少したため、宿泊訓練・日帰り研修事業の助成については、事業に応じた一定額を配分とした。
- 新型コロナウイルスの影響を受け、宿泊訓練事業や日帰り研修事業を実施することが困難だったので、備品整備事業（新型コロナウイルス対策用品含む）に変更して実施した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(7)	あんしん未来支援事業審査会		市		

結果の概要

- あんしん未来支援事業を適正、かつ円滑に実施するため、事業の実施状況について必要な報告をするほか、当該実施状況に関して審査を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止により第1回、第3回は、中止とした。（詳細はあんしん未来支援事業報告参照）

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(8)	調布市福祉人材育成センター運営委員会			市	

結果の概要

- 状況により集合形式とオンラインでの会議を実施しながら、事業の適切な運営、実施について協議し

た。

第1部のP143参照

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(9)	子ども・若者総合支援事業運営委員会			市	

結果の概要

○運営委員会（学識経験者、教育・福祉関係者等）を1回開催した。事業の進捗状況を報告し、委員の方より意見及び助言をいただいた。

第1部のP125参照

3 財政基盤

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	会費の拡大【重点項目】	会			

結果の概要

- 自治会、民生児童委員、個人、団体等のご協力により、5,638,483円の会費及び協力金をいただき、ひだまりサロン事業等、以下の事業に活用した。
- 令和3年度より会費に「ちょビット協力金」という愛称をつけた。また、6つあった会員区分を賛助会員・協力会員・活動会員の3つにまとめるとともに、これまで歳末たすけあいと重複していた用途を明確に分け、より市民にわかりやすく、協力していただけるよう整理した。
- 令和3年度より、寄付金控除（国税）の対象となった。
- 実績は令和2年度比124.8%と増加したが、コロナ禍前の水準には戻っていない。
- ふくしの窓7月号に特集記事を掲載し、払込取扱票を添付したところ、131件371,403円の納入があった。
- オンライン決済フォーム「シンカブル」で、42件101,674円の納入をいただいた。令和2年度に比べて件数（46件）は減少したが、金額（79,800円）は増加した。
- 会員募集運動に協力いただいた自治会、婦人会が取りまとめた会費実績の9%を申請に基づき地域福祉活動費として交付した。

No.	事業名	No.	事業名
1	会員管理	4	小地域交流事業
2	地域福祉活動計画	5	ボランティア活動推進
3	ひだまりサロン		

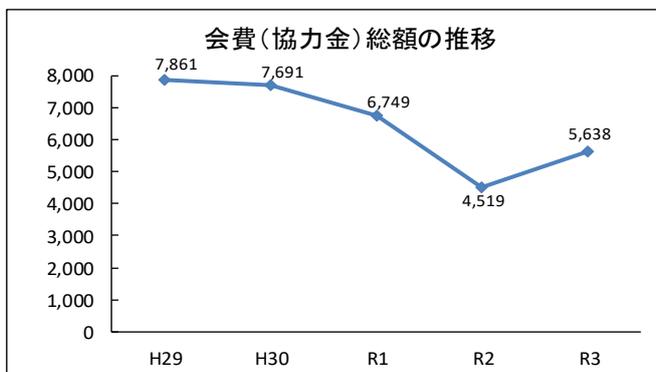
実績等

会員種別	会員数 (人・団体)	会費額(円)
賛助会員(個人)	4,133	3,478,905

取り扱い別	件数 (件)	会費額 (円)
自治会・婦人会扱	166	3,590,319

賛助会員（団体）	166	1,588,000
協力会員（個人）	2,303	481,078
協力会員（団体）	36	90,500
会費合計	6,638	5,638,483

民生児童委員扱	64	118,000
法人・団体	92	782,100
老人クラブ	10	48,300
個人	352	790,590
社協役職員扱	156	309,174
合計	840	5,638,483



年度	会費（協力金）総額
平成29年度	7,861,345円
平成30年度	7,690,913円
令和元年度	6,748,788円
令和2年度	4,518,595円
令和3年度	5,638,483円

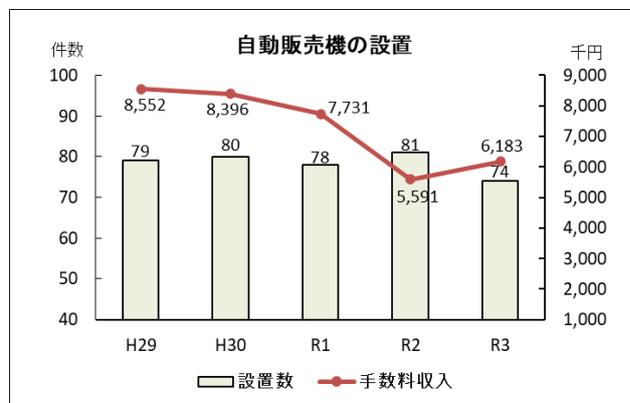
分析・課題

- コロナ禍ではあるが、戸別訪問で協力して下さる自治会が増えたことにより、令和2年度より実績は上がった。
- 令和2年度よりオンライン受付の件数は減少した。曜日や時間帯を選ばず、インターネット上で完結する手軽さがあるため、SNS、ホームページ、各種広報誌等を活用し、更なる周知を図る必要がある。
- 市民より「会員とは何かしなければならないのか」、「何に使われるのかわかりにくい」などの声をいただき、愛称の設定、会員区分及び用途の整理、寄付金控除の適用などに取り組んだ。今後もちよっと協力金（会費）への理解をより深め、協力していただける方を増やしていくことが求められる。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)	収益事業	収			

結果の概要

- 新型コロナウイルス拡大に伴う緊急事態宣言等により、公共施設の閉鎖、またイベントが中止となったことで稼働が制限される中、減収が続いている。
- 総合福祉センター内の自動販売機については、ボランティア団体の協力を得て、販売商品を説明する点字をつけ、視覚障がい者の方にも購入しやすいよう工夫している。
- 確保した自主財源は、地域福祉推進のために活用した。



実績等

自動販売機設置場所	台数	自動販売機設置場所	台数
調布市役所	2台	調布市シルバー人材センター	1台
調布市グリーンホール	3台	国領駅前ココスクエア駐車場	6台
関東村跡地	7台	調布福祉作業所	1台
緑ヶ丘テニスコート	1台	西調布体育館	1台
深大寺テニスコート	1台	西町公園	1台
多摩川テニスコート	2台	調布市こころの健康支援センター	2台
西町少年野球場	1台	つつじヶ丘児童館	1台
調布市希望の家	1台	西部地域福祉センター	1台
調布市西部公民館	1台	入間地域福祉センター	1台
調布市北部公民館	1台	調布ヶ丘地域福祉センター	1台
調布市教育会館	1台	深大寺地域福祉センター	1台
調布駅北口入口横	3台	染地地域福祉センター	2台
大町スポーツ施設	1台	菊野台地域福祉センター	1台
飛田給駅北自転車駐車場	1台	布多公園	1台
調布中前児童遊園	2台	下石原地域福祉センター	1台
調布市総合福祉センター	7台	金子地域福祉センター	1台
郷土博物館	1台	多摩川五丁目児童遊園	1台
郷土博物館分室	2台	小島町倉庫	1台
八雲台ふれあいの家	2台	下布田公園	1台
調布市文化会館たづくり	2台	調布市調布西第3自転車駐車場	2台
調布市議会事務局	1台		
多摩川緑地公園	3台	合 計	74台

分析・課題

- 新型コロナウイルス拡大防止対策中の公共施設の閉鎖や外出自粛などがあったが、徐々に緩和され売り上げも戻ってきつつある。
- 状況、ニーズに応じて、設置する機器を検討しながら増設を目指す。
- 販売数を多く見込める設置場所を開拓し、自主財源の確保に努めていきたい。
- 自販機の設置、自販機による清涼飲料水を購入いただくため、周知をしていく必要がある。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)	広告料収入				○

結果の概要

- 「ふくしの窓」への広告掲載として、1回の発行につき最大9コマ・年間6回の広告掲載スペースを確保し、市内企業等に1コマ20,000円の広告を掲載していただいた。
- 企業や団体等に向け広く周知するため、社協ホームページの「ふくしの窓」コーナーに広告主募集の記事を新たに作成した。

実績等

○企業・団体から計38コマに広告掲載の申込をいただき、760,000円の収入があった。

分析・課題

○令和2年度に比べると掲載数は微増したが、最大枠数には至っていないため、引き続き市内企業等に地域貢献の一環として、広告掲載について積極的に依頼していく他、アウトソーシングについても併せて検討していく。

番号	事業名	財源			
		自主 他	補助	委託	事業
(4)	研修生受け入れ収入				

結果の概要

○将来、福祉職や教職を目指す人材の支援・育成を目的に受け入れを行っている。
○新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、予定していた実習の一部について中止したほか、一部は受入期間の短縮や受入方法の変更（オンラインでの講義等）により実施した。

実績等

	学校・企業数	収入
大学・短大・専門学校	9校	558,000円
企業の職員研修等	中止	0円
合計	9校	558,000円

※学校・人数については、研修生受入収入が発生するもののみカウントしている。

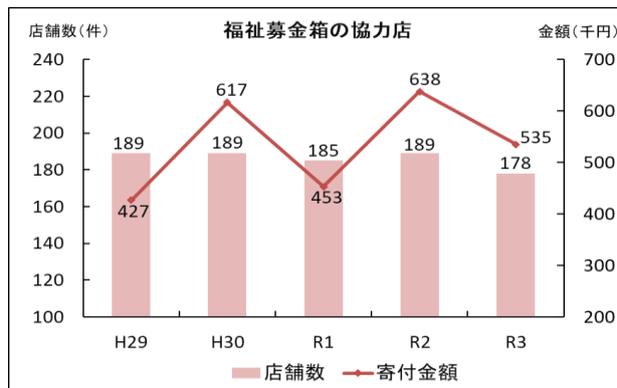
番号	事業名	財源			
		自主 寄	補助	委託	事業
(5)	募金箱の設置				

結果の概要

○令和2年度に比べ、寄付金額は102,662円減額となった。

実績等

福祉募金箱設置協力店数	178店
寄付金額	535,439円



分析・課題

○協力店のキャッシュレス化や時短営業による減額が考えられる。
○社協の宣伝も踏まえ、募金箱設置店にふくしの窓や社協のしおり等の広報物、会員募集のリーフレットの配架を依頼する等、積極的な普及活動を行っていく。

○地域福祉コーディネーター及び地域支え合い推進員をはじめ、募金箱設置店のある地域を活動領域とする他の事業担当者と連携し、定期的な設置店の訪問により深い地域とのつながりづくりを図る。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(6)	寄付金収入	寄			

※決算額は福祉募金箱を含む寄付金収入の額

結果の概要

○定期的にご寄付をお持ちくださる個人、団体等、多くの市民のみなさんからの福祉への思いを浄財として寄付という形でお寄せいただいた。

実績等

<寄付金額（福祉募金箱含）>

件数	寄付金額
寄付金 324 件	12,711,022 円

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(7)	障害者総合支援法に基づく事業所収入				○

結果の概要

○障害者総合支援法の指定事業所として、指定相談支援事業、同行援護事業を行った。

実績等

事業名	令和3年度収入
指定相談支援事業	4,870,178 円
障害児相談支援事業	33,473 円
指定相談支援事業（こころ）	14,492,898 円
障害児相談支援事業（こころ）	0 円
同行援護事業	14,224,032 円
生活介護事業所（希望の家深大寺）	72,525,133 円
合 計	106,145,714 円

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(8)	赤い羽根共同募金会からの収入				
(9)	歳末たすけあい運動からの収入	共歳			

結果の概要

○社会福祉法人調布市社会福祉協議会として東京都共同募金会へ地域配分（B 配分）を申請し、1,699,000 円の配分を受けた。また、令和2年度に歳末たすけあい運動で寄せられた募金（4,241,157 円）を地域福祉活動費として、東京都共同募金会から収受し、ひだまりサロン事業や見守りあんしん訪問などに活用した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(10)	補助金収入				
(11)	受託金収入		○	○	

結果の概要

○調布市からの補助金並びに東京都社会福祉協議会及び調布市からの委託金を次の事業実施のため収入した。

①調布市補助金

No.	事業名	No.	事業名
1	法人運営費	11	中途失聴・難聴者のための手話講習会
2	ひだまりサロン	12	健康支援金の支給
3	高齢者会食サービス	13	ファシリテーター養成講座
4	高齢者訪問理美容サービス	14	福祉団体助成金
5	電話訪問	15	福祉サービス利用援助
6	友愛訪問	16	ボランティア活動推進
7	福祉機器貸出	17	希望の家深大寺
8	あんしん未来支援事業	18	調布市障害者日中活動系サービス推進事業
9	手話講習会	19	福祉人材育成事業
10	手話通訳者派遣	20	新型コロナウイルス感染拡大防止対策推進事業

②調布市受託金

No.	事業名	No.	事業名
1	通所介護及び介護予防通所介護	14	調布市希望の家
2	介護予防・生活支援サービス事業	15	市民活動支援センター
3	ふれあい給食	16	調布市こころの健康支援センター
4	老人クラブ育成	17	障害者就労支援事業
5	障害者相談支援	18	子ども・若者総合支援事業
6	障害者地域活動支援センター	19	生活困窮者自立支援事業
7	在宅障害者（児）緊急一時保護	20	生活困窮者家計改善支援事業
8	地域福祉活動支援事業	21	高齢者家事援助ヘルパー養成研修
9	高次脳機能障害相談支援事業	22	福祉人材育成センター
10	受験生チャレンジ貸付	23	生活支援コーディネーター
11	放課後等デイサービス事業	24	発達障害者支援
12	障害者等雇用	25	地域福祉コーディネーター
13	調布市総合福祉センター運営		

③東京都補助金

No.	事業名
1	新型コロナウイルス感染症感染防止対策支援事業

④東京都社会福祉協議会受託金

No.	事業名
1	生活福祉資金貸付（特例貸付含む）
2	地域福祉権利擁護事業
3	臨時特例つなぎ資金
4	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付

実績等

○令和3年度の補助金及び受託金は、以下のとおりである。

区 分	金 額
調布市補助金	314,250,645 円
調布市受託金	681,904,650 円
東京都補助金	52,000 円
東京都社会福祉協議会補助金	0 円
東京都社会福祉協議会受託金	32,417,502 円
合 計	1,028,624,797 円

4 啓発・普及・宣伝事業

(1) 啓発事業

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)①	調布市福祉大会	会寄基			

結果の概要

- 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、第33回調布市福祉大会は中止、同時開催を予定していた法人化50周年記念式典は延期となった。
- 法人化50周年を記念して、ロゴマーク、記念誌、記念品（エコバッグ）、PR動画を作製するとともに、ホームページのリニューアルや座談会の開催に取り組んだ。
- 表彰・感謝状対象者である276人・団体（社協265人・団体、共同募金11人・団体）には、賞状とともに記念誌及び記念品をお渡しした。

実績等

開催日時	新型コロナウイルス感染拡大のため中止
会 場	
参 加 者	
内 容	

分析・課題

○令和4年度の開催に向け、受付方法や職員体制、会場配置、内容の見直し等、新型コロナウイルスへのより一層の対策を図ることが求められる。

○式典は延期となったが、記念誌やPR動画の作製等により、50周年の節目を迎えることができた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)②	調布市福祉まつり				○

結果の概要

<実施期間>

令和3年12月6日 から令和4年1月28日

<調布市福祉まつり実行委員会が運営>

福祉まつりの実施に向けて、参加団体から実行委員会を6月に立ち上げた。実行委員は全部で12人。新型コロナウイルスの影響を鑑みながら、コロナ禍でも実施可能な福祉まつりの企画内容を検討した。

実行委員会立ち上げ当初、感染対策を充分に行ったうえで当日会場での対面販売が実現できるように話し合いを進めていたが、新型コロナウイルスの感染者が激増したため、断念せざるを得なくなった。

しかし、「あいはこちらから～つなげよう未来へ～」という令和3年度のテーマを達成するために、福祉まつりそのものは中止せず企画内容を再度検討し、市民の安心と安全を第一に考え「オンラインでの動画配信」「福祉まつり募金、協力金の募集」「カフェ&ショップめぐりの延長」の3つの企画を実施することに決定した。

また、例年とは違った形での福祉まつり開催となるため、市民への広報・周知、福祉団体の活動資金を確保することを目的とし、第44回福祉まつり開催期間の前日に街頭募金を実施することとなった。

実行委員長 中村 悦子（調布市社会福祉協議会理事）

副実行委員長 愛沢 法子（調布市視覚障害者福祉協会）

高橋 勝彦（調布・狛江 桜友会）

実行委員会開催回数 5回（うち1回は令和4年3月に開催の反省会）

※その他、企画毎の担当グループに分かれて随時打合せを実施した。

<協力金の募集、募金箱の設置>

福祉まつりの目的の一つである福祉団体の活動資金確保のため、参加団体へ協力金を募った。

さらに、参加団体はじめ協力を申し出てくださいました店舗等へ募金箱を設置した。集まった資金は、参加福祉団体への配分金のほか、福祉まつりの運営に必要な経費（広報費等）に活用した。

<オンラインでの動画配信>

例年通りの福祉体験コーナーやステージ発表での福祉啓発ができない代わりに、各参加団体の活動PR動画や福祉まつりのPR動画を作成し、社協Youtubeチャンネルで配信。非対面でできる形での福祉啓発を行った。

<カフェ&ショップめぐりの延長開催>

○福祉まつり開催当日以外でもより多くの市民に、市内にある福祉関連の施設及び店舗を知ってもらうこと、福祉まつりに参加する団体同士が、お互いを知る機会をつくることを目的

に、第42回福祉まつりの企画として始まったカフェ&ショップめぐりの企画を延長し、今年度の福祉まつりの企画の1つとして実施した。

- 参加者からは「いろいろな福祉作業所等を知ることができた」「自分の家の近くにこんなお店があった事を知れてよかった」「コロナ禍でも参加できるイベントとして楽しかむことができた」などの声をいただいた。

<広報活動>

例年とは違った新しい企画内容での開催となったため、広報活動を積極的に行った。

①ウインドウ美術館を活用した広報

福祉まつり開催期間中、総合福祉センター1階のウインドウ美術館を利用して、第44回ポスター、カフェ&ショップめぐりのガイドマップ、街頭募金の際に作成したメッセージボードなどを掲示し、通行人へ向けて福祉まつりのPRを実施した。

また、今回初の試みとして、モニターを設置しオンライン動画企画で作成した開会式動画を8:30~17:30の間上映。作成した動画をより多くの市民に見てもらえるよう工夫した。

②総合福祉センター1階ロビーを利用した広報

ウインドウ美術館と同様、福祉まつり開催期間中に1階ロビー（若草ショップ前）にモニターを設置し、開会式動画・福祉まつり参加団体PR動画を8:30~17:30で上映し、来館者に向けて福祉まつりのPRを行った。

③第44回調布市福祉まつりの広報ポスターを作成

社会福祉協議会の関係機関、各自治会、公共施設、駅、児童関係施設（保育園、小中学校、特別支援学校）、福祉施設等に配布し、掲示を依頼。

④調布市障害福祉課作成のパラハートちょうふのチラシに、カフェ&ショップめぐりの企画の内容等を掲載、配布した。

⑤メディア・HP等での発信

調布FMやテレビ広報ちょうふに担当職員が出演し、今回の福祉まつりの開催内容等について情報を発信した。また、社会福祉協議会HP内に福祉まつりの紹介ページを作成し、今回の開催情報や配信動画を随時更新して周知を図った。

⑥広報誌への情報掲載

全戸配布となる市報（11月20日号）、ふくしの窓（11月号、1月号）に福祉まつりの実施内容等を掲載し、より多くの市民へ広報した。

<街頭募金の実施>

- 新しい形での福祉まつり開催となることを市民へ広く周知すること、福祉団体への配分金をより多く確保することを目的とし、第44回福祉まつり開催期間の前日に調布駅前広場にて街頭募金を実施した。

実績等

○参加団体数

参加形態	参加団体数
協 力 金	31 団体
募 金 箱 設 置	30 団体

参加団体 PR 動画	35 団体
合 計	延べ 96 団体 ※実数 67 団体

○内容

①協力金

内容	令和3年12月6日～令和4年1月28日の福祉まつり開催期間中に、総合福祉センター1階へ協力金をご持参いただく。
参加団体一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO 法人ひなげしの会 ポピーの家 ・ さるすべり ・ 工土木事業協同組合 ・ 調布市建設業協同組合 ・ 調布市赤十字奉仕団 ・ 調布市民生児童委員協議会 ・ 調布W A T ・ 虹の会 ・ フリーフライト ・ 一般社団法人生活支援ネットアーリーバード ・ 一般社団法人ぬくもり society ・ NPO 法人高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム家族会 ・ NPO 法人フラワーセラピー 花想 ・ 公益社団法人 調布市シルバー人材センター ・ 公益社団法人 調布青年会議所 ・ 国際ソロプチミスト東京-調布 ・ 国際ソロプチミスト東京-調布ローレル ・ 調布・狛江 桜友会 ・ 調布・狛江地区更生保護女性会 ・ 調布明るい社会づくりの会 ・ 調布市遺族厚生会 ・ 調布市茶道連盟 ・ C C D (調布市障害者協議会) ・ 調布保護司会 ・ 東海大学同窓会 三多摩支部会 ・ 東京調布むらさきロータリークラブ ・ 東京調布ライオンズクラブ ・ 東京調布ロータリークラブ ・ 明治大学校友会 調布・狛江地域支部 ・ 早稲田大学校友会 調布稲門会 ・ なごみ茶屋

○募金箱の設置

内容	例年福祉まつりに協賛していただいている企業やカフェ&ショップめぐり参加団体、地域福祉コーディネーターが関わりのある団体等に募金箱設置を依頼し、福祉まつり開催期間中に募金箱を設置してもらう。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空と大地と ・ マインズ農業協同組合 神代支店 ・ 医療法人社団梟社会西田医院

<p>設置団体一覧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鵜戸西クリニック ・ カフェギャラリーさえずり ・ セラピューティックカフェ ・ ベーカリー&カフェほっとれ〜る ・ しごと場大好き ・ ふくふく ・ CRAZY PIZZA ・ 調布W A Tスペース ・ Gallery&café Pedalo ・ 音楽教室と喫茶 箱 ・ ふあんふあ〜れ ・ カフェ大好き ・ ティールーム・クッキングハウス ・ マインズ農業協同組合 調布支店 ・ 有限会社勝文堂 ・ フレッシュベーカリーすまいる ・ かれーや ・ リサイクルショップ不思議屋 ・ リサイクルショップ夢市 ・ にこにこキッズルーム ・ カフェ侘助 ・ 調布市希望の家 ・ 調布市希望の家分場 ・ 希望の家深大寺 ・ 市民活動支援センター ・ 調布市社会福祉協議会 ・ 調布市こころの健康支援センター
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○オンラインでの動画配信

<p>配信動画内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 開会式動画（令和3年12月4日から配信） 調布市長・調布市社会福祉協議会会長・第44回調布市福祉まつり実行委員長からの挨拶、企画の紹介動画。 ② 団体PR動画（令和3年12月14日から配信） 福祉まつり参加団体の活動目的や内容を知ってもらい、調布の福祉、福祉施設・団体を応援してもらうための紹介動画。35団体が参加。3つに分けて配信。 ③ ドルチェボーイ漫才動画（令和3年11月27日から配信） 今回の調布市福祉まつりをPRする漫才動画。 ④ 福祉まつりPR座談会動画（前編を令和3年12月23日から、後編を令和4年1月11日から配信） 福祉まつりの目的や歴史、福祉まつりへの思いなどを実行委員に座談会形式で語ってもらい、福祉まつりをPRするための動画。 ⑤ 閉会式動画（令和4年3月23日から配信） 福祉まつりの収益金、配分金の報告等、第44回調布市福祉まつりの実施報告として配信。
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>団体 PR 動画 参加団体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO 法人羽ばたく会 めじろ作業所 ・ 社会福祉法人調布を耕す会 しごと場大好き ・ 社会福祉法人調布を耕す会 カフェ大好き ・ NPO 法人 高次脳機能障がい者活動センター ・ 調布ドリーム家族会 ・ NPO 法人調布心身障害児・者親の会 ぴいす ・ フリーフライト ・ NPO 法人ふみ月の会 ・ さるすべり ・ 調布市希望の家 ・ りんりんの会 ・ 調布市立図書館 ・ 東京税理士会武蔵府中支部 ・ ちょうふタバコ対策ネットワーク ・ CCD（調布市障害者協議会） ・ 社会福祉法人新樹会 創造印刷 ・ 調布市聴覚障害者協会 ・ NPO 法人ポコポコ・ホッピング ポコポコ・ホッピング神代団地 ・ ちょうふ花園（地域包括支援センター） ・ 社会福祉法人調布市社会福祉事業団 調布市知的障害者援護施設すまいる ・ 介護老人保健施設 フロリール調布 ・ 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会 ・ 一般社団法人多摩南部成年後見センター ・ 東京都行政書士会調布支部 ・ DEMAE 調布 ・ NPO 法人爽々苑 爽々苑 ・ 社会福祉法人新の会 はあと・ふる・えりあ ・ 就労継続支援 B 型事業所 ファーストステップ ・ NPO 法人調布心身障害児・者親の会 ・ ポコポコ・ホッピング富士見町 ・ 至誠ホーム調布若葉ケアセンター ・ 虹の会 ・ 東京調布ライオンズクラブ ・ 調布ゆうあい福祉公社住民参加推進係 ・ 一般社団法人 東京都医療社会事業協会（第7ブロック） ・ 一般社団法人ぬくもり society
--------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○カフェ&ショップめぐり実施結果

<p>内容</p>	<p>○期間中に協力店で買い物や飲食をし、台紙に各店舗のスタンプやサインをもらう。その台紙を総合福祉センター1階窓口にご持参いただき、回った店舗の数に応じて景品をお渡しする。</p> <p>○景品の区分は、A賞（11～14店舗回った方）、B賞（6～10店舗回った方）C賞（1～5店舗回った方）とした。</p>
<p>景品交換人数</p>	<p>計 64 人（内訳：大人 62 人、高校生以上 1 人、小学生 1 人）</p>
<p>各賞内訳</p>	<p>A 賞：6 人 B 賞：18 人 C 賞：40 人</p>

協力店舗一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフェ大好き ・ リサイクルショップ 夢市 ・ ティールーム・クッキングハウス ・ ふあんふあ〜れ ・ わかくさショップ ・ 調布 WAT スペース ・ Gallery&café Pedalo ・ フレッシュベーカリー すまいる ・ リサイクルショップ不思議屋 ・ かれーや ・ セラピューティックカフェ ・ カフェギャラリー さえずり ・ ベーカリー&カフェ ほっとれ〜る ・ 空と大地と
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○街頭募金

実施日時	令和3年12月5日 午前10時00分～午後2時30分
場所	調布駅前広場・調布駅中央口前・調布駅広場口前
運営人数	20人（内訳：職員10人、実行委員7人、当事者団体より3人） ※参加職員のうち8人は、新型コロナウイルス感染予防として午前（4人）・午後（4人）と分かれて参加
内容	<p>○福祉まつりのPRや福祉まつり募金の目的をプラカードなどで周知し、市民や通行人に福祉まつり募金への協力を呼びかけた。</p> <p>○令和3年12月6日～令和4年1月28日の期間で開催される第44回調布市福祉まつりのPR活動として、チラシやカフェ&ショップめぐりのガイドマップを配布した。</p> <p>○調布駅前広場（ぬくもりステーション周辺）に本部を設置。募金をしてくれた人に実行委員から寄贈されたリサイクル用紙でできた点字の小物等をプレゼントした。</p> <p>○本部内にパネルを設置し、メッセージコーナーを用意。市民から福祉まつりへのメッセージを書いてもらい、その場で展示した。</p> <p>○調布市社会福祉協議会のキャラクター「ちょビット」が参加し、PRを盛り上げた。</p>

○収益金（協力金、募金箱、街頭募金の合計）

	収益金
協力金	1,896,003円
募金箱	77,701円
街頭募金	93,716円
合計	2,067,420円

○収益金配分（配分先及び金額）及び経費

1	福祉団体	332,000円
1	調布市身体障害者福祉協会	100,000
2	NPO 法人調布心身障害児・者親の会	100,000
3	調布市視覚障害者福祉協会	44,000
4	調布市聴覚障害者協会	44,000
5	調布市遺族厚生会	44,000

2	障がい者等の当事者グループ	132,000円
1	フリーフライト	44,000
2	CCD（調布市障害者協議会）	44,000
3	さるすべり	44,000

3	障がい者施設 （心身障がい者（児）通所授産施設、心身障がい者（児）通所訓練施設、 作業所、デイサービス他）	925,000円
1	NPO 法人ひなげしの会 第1ポピーの家	78,000
2	NPO 法人ひなげしの会 第2ポピーの家	
3	NPO 法人ひなげしの会 第3ポピーの家	
4	NPO 法人爽々苑 爽々苑	61,000
5	NPO 法人爽々苑 爽々苑やわらぎの家	
6	社会福祉法人調布を耕す会 しごと場大好き	61,000
7	社会福祉法人調布を耕す会 カフェ大好き	
8	NPO 法人エクセルシア リサイクルショップ不思議屋	44,000
9	NPO 法人クッキングハウス会 第1クッキングハウス（ティールーム）	78,000
10	NPO 法人クッキングハウス会 第2クッキングハウス（レストラン）	
11	NPO 法人クッキングハウス会 第3クッキングハウス（クッキングスター）	
12	NPO 法人羽ばたく会 めじろ作業所	44,000
13	NPO 法人ふみ月の会 ふみ月チャレンジ染地	61,000
14	NPO 法人ふみ月の会 ふみ月チャレンジたま川	
15	NPO 法人ポコポコ・ホッピング ポコポコ・ホッピング神代団地	61,000
16	NPO 法人ポコポコ・ホッピング ポコポコ・ホッピング富士見町	
17	NPO 法人にこにこの会 にこにこキッズルーム	61,000
18	NPO 法人にこにこの会 ふくふく	
19	社会福祉法人新樹会 創造印刷	44,000
20	社会福祉法人くすのき会 調布くすの木作業所	78,000
21	社会福祉法人くすのき会 シェア	
22	社会福祉法人くすのき会 結の里	
23	社会福祉法人新の会 はあと・ふる・えりあ	44,000
24	NPO 法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム	44,000
25	NPO 法人調布心身障害児・者親の会 ぴいす	61,000

26	NPO 法人調布心身障害児・者親の会 下石原ぴいす	
27	一般社団法人生活支援ネットアーリーバード アーリーバード	61,000
28	一般社団法人生活支援ネットアーリーバード アーリーバード柴崎	
29	NPO 法人ファーストステップ 就労継続支援B型事業所 ファーストステップ	44,000

4	高齢者施設 デイサービス、介護施設他	105,000円
1	社会福祉法人桐仁会 ちょうふ花園	44,000
2	社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム調布若葉ケアセンター	61,000
3	社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム調布柴崎ケアセンター	
5	社会福祉協議会 (小地域交流事業など地域福祉活動事業費として)	230,000円

6	福祉まつり運営経費	118,986円
1	広報費	56,116
2	その他事務経費	62,870

合計		1,842,986円
----	--	------------

分析・課題

- 令和2年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大が続き、対面での販売や福祉体験コーナー等例年通りの企画は中止せざるを得なかった。しかし、令和3年度はコロナ禍でも開催できる方法を模索し、例年とは違う新しい形の福祉まつりを開催することができた。
- 今回の実施内容は多くが初めての試みということもあり、実行委員会では例年以上に活発な意見交換が行われ、地域の方々の意見を尊重しながら新しい福祉まつりをつくりあげることができた。例年通りの福祉まつりの形に戻るまでにはもうしばらく時間が必要と思われるため、今後も実行委員・事務局共に様々なアイデアを出し合っていけるように努めたい。
- 新しい形の福祉まつりを広く周知するため、地域への広報活動は例年以上に強化するよう意識した。一方、社協内部への共有・報告が不十分であったことは反省点としてあげられ、今後はこまめな情報発信を心掛け、職員一丸となって事業を盛り上げていきたい。
- コロナ禍ゆえに生まれたとも言える Youtube 動画配信企画では、地域の方や参加団体の方々の福祉まつりへの思いが詰まった動画を作成することができた。令和4年度以降は拡散の仕方等、より多くの方に見てもらえるような工夫も考えながら、引き続きオンラインを活用した企画を検討していきたい。

(2) 普及事業

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)①	会員募集運動	会歳			

結果の概要

- 新型コロナウイルスの影響で一部運動に制限はあったが、年間を通して会員募集を行った。
- 小地域交流事業等、地域で取り組まれる様々な活動が中止となったため、イベントでの周知はできなかった。

実績等

実施日	実施場所
7月9日(金)	民生児童委員協議会会長会
7月13日(火)	第4地区民生児童委員協議会
7月14日(水)	第1地区民生児童委員協議会
7月16日(金)	第2地区民生児童委員協議会
7月19日(月)	第6地区民生児童委員協議会
7月20日(火)	第5地区民生児童委員協議会
7月28日(水)	調布市老人クラブ連合会会長会
7月29日(木)	第3地区民生児童委員協議会

分析・課題

- 会員募集と同時に、社協や地域福祉活動の認知度を高めていく必要がある。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)②	赤い羽根共同募金運動	共			

結果の概要

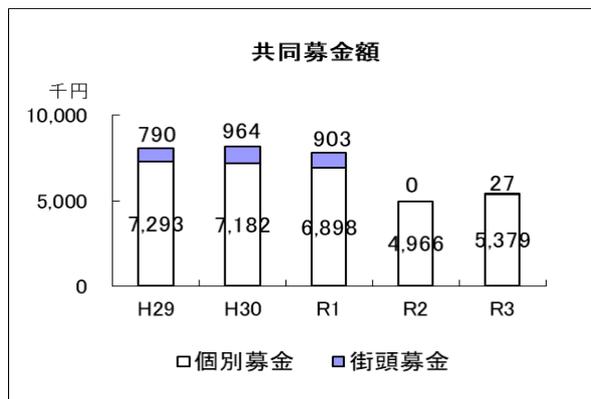
- 共同募金運動の推進のために、調布地区協力会に協力して募金活動を行った。
- 募金運動期間は10月1日～3月31日であるが、例年実施している自治会説明会については、中止とした。
- 自治会に向けた募金協力依頼については、事前にアンケート調査を行い、回答に従って資材を準備し、協力を依頼した。
- 街頭募金については、感染防止対策を講じ、「特定非営利活動法人爽々苑」が西調布駅前では10月4日(月)～8日(金)の5日間活動を実施した。また「調布市老人クラブ連合会」については、10月1日(金)実施予定であったが、台風のため中止とした。
また、「調布市少年野球連盟」「調布市少年サッカー連盟」については、当初実施予定であったが、活動者が新型コロナワクチン接種対象外の子どもであることから、感染リスクを考慮し、急遽中止とした。ただし、「調布市少年野球連盟」については、各チーム内において募金活動を実施した。
- 令和2年度に引き続き、FC東京の協力を得て、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、味の素スタジアム内でのチャリティーコラボピンバッジの販売(1,200個)と募金活動を実施した。
- B配分の受配施設・団体にポスター掲示や募金箱の設置を依頼し、募金運動への協力を呼びかけた。

○東京都共同募金会が各地区に導入した auPAY アプリによるオンライン募金受付に加え、調布地区独自でもクレジットカードで支払えるオンライン募金受付システムを導入し、場所や時間にとらわれない募金方法の拡大を図った。

実績等

①募金実績

方法	募金額
個別募金	4,966,257 円
街頭募金	27,332 円
合計	5,379,081 円



②理事会等開催状況

開催日	項目	内容
4月12日 (月)	監査	○令和2年度事業監査
書面開催	共同募金調布地区協力会 第1回理事会	○令和2年度事業報告及び収入支出決算について ○令和2年度監査報告 ○令和3年度事業計画及び収入支出予算について ○社会福祉法人調布市社会福祉協議会 共同募金調布地区配分推薦委員会委員の推薦について
書類開催	共同募金調布地区協力会 第2回理事会	○令和3年度事務会計収入支出補正予算について ○令和3年度赤い羽根共同募金の実施について ○第33回福祉大会について
書類開催	共同募金調布地区協力会 第3回理事会	○令和3年度事務会計収入支出補正予算(第2次補正予算)について
中止	東京都共同募金会説明会	○令和3年度共同募金運動について
中止	共同募金協力依頼及び取り扱い説明会	○自治会長に出席いただき募金活動の協力依頼と取扱いに関する説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
中止	第33回福祉大会	○共同募金協力者へ表彰等を行った。 《表彰状》継続協力3人・1団体 《感謝状》高額寄付2団体、継続協力5人 ※後日、賞状及び記念品をお届けした。
10月31日 (日)、11月 3日(水祝)、 7日(日)	第10回赤い羽根少年野球大会	○東京都共同募金会のキッズサポーター事業の一環として開催した。 ○多摩地域の野球連盟を代表する32チームがトーナメント形式で対戦した。

分析・課題

○募金総額は、令和2年度に比べ40万程上回り、自治会からの協力件数・募金額も8件30万程上回ったが、長引く新型コロナウイルスの影響や自治会活動の縮小や解散により、令和元年度比で2/3

にとどまっている。自治会加入率も減少している中で、自治会のない地域やマンション等への周知を行っていく必要がある。

○令和3年度に新たに導入したオンラインでの受付は時間や場所に捉われない募金方法として、更なる周知と拡大を図りたい。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)③	歳末たすけあい運動	歳			

結果の概要

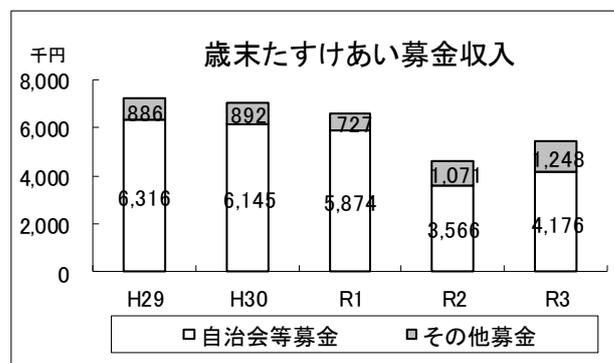
- 地域福祉活動を幅広く展開し充実させるため、自治会や調市民生児童委員協議会等の協力を得て、「歳末たすけあい運動」を実施した。
- オンライン決済フォーム「シンカブル」にてクレジットカードでお支払いいただき、9件 18,024円の納入をいただいた。
- 例年どおり、民生児童委員への依頼とともに、市内法人・個人宛にダイレクトメールで募金協力を依頼。新型コロナウイルス拡大防止の影響などにより令和2年度は総額が減少したが、令和3年度は回復傾向にあった。

実績等

- 12月1日～31日が募金運動期間であるが、例年、募金の受付は翌1月末までとしている。
- 集められた募金は翌々年度の地域福祉活動費やチラシ・ポスターの印刷費などの事務費として配分される。

募金実績（収入）

区分	件数	金額（円）
自治会	209件	4,176,118
法人・団体	65件	573,051
個人・他	185件	441,692
募金箱	10件	7,881
R2.2～R3.3 受付募金 （前年度繰越金）	6件	225,111
R4.2～R4.3 受付募金 （次年度繰越金）	9件	44,549
合計	475件	5,468,402



※令和3年度募金運動の受付締切は令和4年1月31日までとなっており、それ以降に受け付けた募金は令和4年度募金収入（繰越金）として取扱う。そのため、令和3年度募金実績として報告する額は、上記合計額から⑥を除いた額(5,423,852円)となる。

分析・課題

- 全国的に募金額が減少傾向にあり、調布市においても同様である。解散や高齢化による自治会活動の縮小化の影響もあり今後の増額は難しい状況だが、地域福祉の向上に向けてPRの方法を工夫するなど、新たな取組が必要である。令和3年度は新型コロナウイルス拡大防止の影響で自治会へ納入袋での募金依頼は難しかった。今後、依頼の方法を模索したい。

(3) 宣伝事業

番号	事業名	財源			
		自主 共基	補助 市	委託	事業 ○
(3)①	機関紙「ふくしの窓」の発行				○

結果の概要

- 社協活動の周知と福祉・地域に関する情報を発信するため、機関紙「ふくしの窓」を6回発行し、市内全戸にポスティング配布した。
- ポスティング作業については、福祉への理解と市内の障がい者・高齢者の雇用創出を目的として、調布市福祉作業所等連絡会及び公益社団法人調布市シルバー人材センターへ引き続き依頼した。
- より見やすくわかりやすい誌面になるよう、フォントの統一や、わかりづらい用語の注釈記載、写真やイラストなどの積極的な活用に努めた。
- 1～3面の特集記事については、社協が実施している事業を特集し、多くの市民に事業や活動を知ってもらう機会となった。

実績等

発行部数	1回につき117,920部（1月より118,000部）
形式・内容	タブロイド版、8面構成。カラー印刷
発行日	奇数月の10日
配布方法	市内全戸へのポスティングによる配布、関係機関窓口、希望者への郵送
モニター	モニター12人より意見を聞き、紙面づくりに反映させた。
その他	9月号に会費の郵便振込用紙をミシン目で切り取れる形で掲載した。

分析・課題

- 令和2年度に引き続き、各面とも写真の掲載を増やし、活動の様子や内容についてわかりやすい紙面になるよう心がけた。また今後も色使いや割付を含め、検討していく。
- 1～3面については、社協が実施している事業を特集したことで、事業について市民や福祉事業所などから問合せや見学希望などの反響があった。今後もさらに事業や活動を知ってもらえるよう、特集を組んでいきたい。

番号	事業名	財源			
		自主 基	補助 市	委託	事業 ○
(3)②	社協ホームページの運営				○

結果の概要

- 法人化50周年を記念して、全面リニューアルした。スマートフォンに対応するとともに、各種情報の整理を図ることで、より情報が探しやすくなった。
- 職員に対し、リニューアルしたホームページの更新方法を学ぶ研修を実施した。
- 新型コロナウイルス関連等、最新の情報を発信するため、随時更新作業を行った。
- 問い合わせフォームへの連絡に対しては、各事業担当者と内容を確認しながらスピーディーな回答を心がけた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)③	SNS の活用				

結果の概要

- 令和2年度開設したYouTubeチャンネルを活用し、福祉まつり等の事業や地域福祉に関する情報を発信した。
- 令和3年度、544,612回の視聴回数、4,383人の新規チャンネル登録があった。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)④	「社協のしおり」の発行	共基	市		○

結果の概要

- 令和3年度は2,000部発行した。
- 各部署と協力し、最新の情報とわかりやすい内容に務めた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)⑤	地域マスメディアの活用				

結果の概要

- 調布FMの毎月第3木曜日午後1時30分から45分までの「調布市ほっとインフォメーション」の時間枠の中で、社協情報を紹介した(計12回)。
- テレビ広報ちようふへの出演による事業や施設などの紹介をした(不定期計6回)
- 毎月1日発行の調布市民放送局広報紙「調布市民放送局ニュース」9月号より、事業や施設の紹介、イベントや講座のPRを「調布社協ちよビットインフォメーション」として掲載した(計7回)。

実績等

○調布FM出演状況

4月15日	市基準通所型サービス「よつば」 福祉人材育成センター 事業紹介 年間の予定・取り組み
5月20日	調布市希望の家 事業紹介 あんしん未来事業
6月17日	調布市社会福祉協議会「ちょビット協力金募集」 ひだまりサロン
7月15日	こころの健康支援センター講演会 初任者研修受講生募
8月19日	希望の家深大寺事業紹介 受験生チャレンジ
9月16日	第33回調布市福祉大会 法人化50周年記念 令和3年度 赤い羽根共同募金運動

10月21日	障害者就労支援事業「就労支援室ライズ」 さるすべりシニア調布（調布市老人クラブ連合会）
11月18日	令和3年度 歳末たすけあい運動 第44回調布市福祉まつり
12月16日	放課後等デイサービス「ぴっころ」 見守りあんしん訪問
1月20日	地域福祉権利擁護事業 市民活動支援センターの紹介とボランティア保険加入方法の変更について
2月17日	令和4年度地域福祉活動支援事業募集スタート 手話講習会・中途手話受講生募集
3月17日	調布市いきいきクラブ調理運営協議会 ボランティア保険・行事保険について

○テレビ広報ちょうふ出演状況（放送号）

7月12日	調布市社会福祉協議会「会員募集」
7月27日	ドルチェサロン
9月27日	市民活動支援センターの取組について
10月10日	赤い羽根共同募金運動
12月1日	第44回調布市福祉まつり
12月20日	歳末たすけあい募金運動

○市民放送局広報紙掲載状況

9月	社協紹介
10月	法人化50周年
11月	調布市福祉まつり
12月	土曜ドルチェ「みんなでつくる 冬の作品展2021」
1月	ひだまりサロン
2月	ちょうふ福祉実践フォーラム
3月	市民活動支援センター紹介

分析・課題

○年間の出演テーマを精査し優先順位をつけるなどして、調整していく。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)⑥	ウインドウ美術館				

結果の概要

- 総合福祉センター北側ウインドウを提供して、市内の福祉施設の求人情報を掲示した。
- 中米グアテマラ女性の支援活動パネル展示を行った。
- 小学生の絵画・書写入選作品の展示を行った。
- 配偶者暴力根絶を訴えるパープルリボンプロジェクトのパネル展示を行った。
- 調布市地域福祉活動支援事業の展示を行った。

5 関係機関との連携

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	役員等の他機関参画				

結果の概要

○調布市、東京都社会福祉協議会、関係機関の45の委員会等へ役員・職員が参加した。

実績等

- 下記の派遣実績があった。
 - 1 調布市特別職報酬等審議会へ会長を派遣
 - 2 調布市防災会議へ会長を派遣
 - 3 調布市民生児童委員推薦会へ会長を派遣
 - 4 社会福祉法人東京都社会福祉協議会区市町村社会福祉協議会部会へ会長を派遣
 - 5 社会福祉法人東京かたばみ会評議員会へ会長、理事（副会長）1人を派遣
 - 6 調布市公民館運営審議会へ常務理事を派遣
 - 7 公益財団法人調布ゆうあい福祉公社評議員会へ常務理事を派遣
 - 8 東京都共同募金会調布地区協力会理事会へ常務理事、理事（副会長）1人を派遣
 - 9 社会福祉法人調布市社会福祉事業団評議員会へ理事（副会長）1人を派遣
 - 10 調布市地域福祉推進会議に職員1人を派遣
 - 11 調布市相談支援包括化推進会議本会議へ職員3人を派遣
 - 12 調布市相談支援包括化推進会議部会へ職員4人を派遣
 - 13 調布市相談支援包括化推進会議8050専門部会へ職員4人を派遣
 - 14 調布市再犯防止推進計画策定準備会へ職員1人を派遣
 - 15 調布市再犯防止推進計画策定等業務委託プロポーザル審査委員会へ職員1人を派遣
 - 16 調布市再犯防止推進計画策定委員会へ職員1人を派遣
 - 17 調布市高齢者福祉推進協議会へ職員1人を派遣

- 18 地域ケア会議（個別ケア会議）委員へ職員1人を派遣
- 19 調布市介護保険認定審査会へ職員2人を派遣
- 20 調布市障害者地域自立支援協議会（全体会）委員へ職員2人を派遣
- 21 調布市障害者自立支援協議会ワーキングへ職員3人を派遣
- 22 調布市障害支援区分判定審査会へ職員1人を派遣
- 23 調布市民健康づくりプラン推進連絡会へ職員1人を派遣
- 24 調布市こころといのちのネットワーク会議へ職員1人を派遣
- 25 調布市総合計画策定庁内検討プロジェクト・チームへ職員1人を派遣
- 26 調布駅周辺帰宅困難者等対策協議会へ職員1人を派遣
- 27 調布市FC東京情報交換会へ職員1人を派遣
- 28 調布市男女共同参画推進センター運営委員会へ職員1人を派遣
- 29 調布市子ども・若者支援地域ネットワークへ職員3人を派遣
- 30 調布市立染地児童館運営会議委員へ職員1人を派遣
- 31 調布市立調布ヶ丘児童館運営会議委員へ職員1人を派遣
- 32 調布市公共交通活性化協議会へ職員1人を派遣
- 33 調布市居住支援協議会へ職員1人を派遣
- 34 調布市空き家等対策推進協議会へ職員1人を派遣
- 35 調布市特別支援教育連絡協議会へ職員1人を派遣
- 36 公正採用選考人権啓発推進員へ職員1人を派遣
- 37 調布市自治会連合協議会理事会へ職員1人を派遣（参与）
- 38 社会福祉法人くすのき会監事へ職員1人を派遣
- 39 社会福祉法人くすのき会評議員選任・解任委員へ職員1人を派遣
- 40 社会福祉法人大泉旭出学園旭出調布福祉作業所第三者委員へ職員1人を派遣
- 41 社会福祉法人にじの会評議員へ職員1人を派遣
- 42 特定非営利活動法人調布心身障害児・者親の会理事へ職員1人、監事へ職員1人を派遣
- 43 社会福祉法人新の会第三者委員へ職員1人を派遣
- 44 社会福祉法人調布を耕す会理事へ職員1人、評議員へ職員1人を派遣
- 45 社会福祉法人二葉保育園監事へ職員1人を派遣

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)	民生児童委員				

結果の概要

- 民生児童委員との連携強化のため各種協議会に参加し事業の周知、協力依頼などを行った。
- 「社協事業」の理解を得るために各地区の協議会において説明を実施した。

実績等

- 民生児童委員全員協議会、民生児童委員会長協議会、地区民生児童委員協議会、民生児童委員各部会へ管理職、担当職員が適宜参加した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)	自治会				

結果の概要

○会員募集運動や募金運動へのご協力に関するアンケートを実施し、回答をもとに資材を配達した。
協力依頼を行う説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

実績等

○自治会への説明会

回	開催日	内 容
第1回	6月16日(水)	令和3年度会員募集運動の協力依頼と説明会 →中止
第2回	9月15日(水)	令和3年度共同募金の協力依頼と説明会 →中止
第3回	11月17日(水)	令和3年度歳末たすけあい運動の協力依頼と説明会 →中止

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(4)	調布市自治会連合協議会				

結果の概要

○連合協議会の理事会に参加として職員1人を派遣した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(5)	北多摩南部ブロック連絡会				

結果の概要

○社協北多摩南部ブロック連絡会の総会や連絡会、研修会等に参加し、近隣5市社協での情報交換、交流を行った。(令和3年度幹事社協は、三鷹社協)

実績等

会議・研修会等	開催日	内 容
第1回事務局長会	6月9日(水)	① 北多摩南部ブロック社協会長等役職員連絡会総会について ② 情報交換
第2回事務局長会	1月13日(木)	① 北多摩南部ブロック社協会長等役職員連絡会研修会について ② 情報交換
会長等役職員連絡会総会 (三鷹社協)	7月12日(月)	① 令和2年度事業報告、決算、監査報告について ② 令和3年度事業計画(案)、予算(案)について ③ 講演会「重層的支援体制整備事業について」 講師：東京都社会福祉協議会

		地域福祉部長 森 純一氏
第1回職員連絡会	12月21日(火)	① 令和3年度職員交流会について ② 令和3年度職員研修会について ③ 情報交換
第1回地権連絡会	9月21日(火)	① 地域福祉権利擁護事業の実施状況について ② ケース検討会に向けた事例の選択と当日の進行について ③ 情報交換
北多摩南部ブロック社協における事例検討	11月25日(木)	事例「知的障害者のある利用者の支援について」
第2回職員連絡会	1月11日(火)	① 令和3年度職員研修会について ② 情報交換
第3回職員連絡会	2月24日(木)	① 令和3年度職員研修会について ② 情報交換
職員研修会	3月4日(金)	研修会「個人情報保護法」を学ぶ～令和4年4月の改正も踏まえて～ 講師：松原 拓郎氏（井の頭法律事務所） Zoomを利用したオンライン研修
役員研修会 (三鷹社協)	2月25日(金)	「個人情報保護法 令和4年度4月の改正点について」 講師：弁護士 大森 顕氏（かたくり法律事務所）
第2回地権連絡会	3月25日(金)	① 地域福祉権利擁護事業の実施状況について ② 次年度ケース検討会に参加申し込みについて ③ 情報交換

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(6)	調布市福祉作業所等連絡会				

結果の概要

○調布市内障害福祉団体の情報交換及び共同作業事業を目的とする連絡会の事業に、「希望の家」、「ドルチェ」、「ぴっころ」が参加した。また、障がい者支援係より2人と希望の家から1人の職員を派遣した。

実績等

代表者会議	定期総会、障害福祉課との懇談、市長との懇談を含め、リモートなどで年7回実施
学習会	障害平等研修（DET）に3人参加
交換研修	希望の家職員7人参加
映画上映会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止
ほりで～ ぱらん	調布市障害者余暇活動支援事業として6回行う予定を、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、3回実施に縮小した。FC東京とサッカー、東芝ブレイブルーパスとラグビー、リクシルディアーズとのアメフトを実施。

ほっとハート	新型コロナウイルス感染拡大のため中止
運動会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止
共同受託事業	公園清掃、ごみリサイクルカレンダー配布、地域活動情報誌じょいなす配布、ふくしの窓配布などを手分けして実施した

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(7)	地域包括支援センター連絡会				

結果の概要

- 毎月第3木曜日に開催される。新型コロナウイルス感染防止のため、会場参加は自粛。
福祉健康部各課や包括支援センターへ共有・広報事項がある際は、掲示板での掲載を依頼した。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(8)	権利擁護連絡会				

結果の概要

- 5・7・9・12・2月に開催された連絡会に参加し、高齢者支援室や包括支援センター、福祉総務課との情報共有や事例等を通して権利擁護についての理解を深めた。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(9)	調布市障害者地域自立支援協議会				

結果の概要

- 調布市自立支援協議会のワーキンググループの一つを担い、障がい者福祉の相談及び支援機関・障がい者団体等を中心にネットワークづくりを進めた。(障害者相談支援事業を参照)

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(10)	調布地域精神保健ネットワーク連絡会				

結果の概要

- 調布域精神保健ネットワーク連絡会の事務局を担い、医療と福祉が連携し、問題解決の方向性を検討した。(調布市こころの健康支援センターの調布地域精神保健ネットワーク連絡会事務局を参照)

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(11)	調布市社会福祉法人地域公益活動連絡会（調布社福連）（重点項目）				

結果の概要

- 新型コロナウイルスの影響で、フードドライブは3回の開催となった。株式会社パルコ調布店に加えてトリエ京王調布が参加し、企業との連携も深まった。
- 幹事会は感染防止のため、原則オンラインで開催した。例年より多い6回開催し、フードドライブの他、新たな地域公益活動（なんでも相談窓口）の立ち上げや法人間の連携について意見交換を重ねた。
- 第2回総会でSDGsについて学ぶ研修を実施し、調布社福連の今後の取組の参考にした。また、研修会の様子を撮影し、欠席法人に向けてオンラインで録画配信した。

実績等

<p>総会 (40 法人)</p>	<p>第1回 7月1日（木）11 法人出席 来所及びオンラインでのハイブリッド形式で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告・決算 ・令和3年度事業計画・予算 ・連絡会規約の一部改正 ・会長、副会長、監事の選任 <p>第2回 1月20日（木）15 法人出席 来所及びオンラインでのハイブリッド形式で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会「福祉とSDGs～最新のニュースとSDGsをつなげて考える～」 講師：横山泰治氏（一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構 代表理事） 研修会は録画し、欠席法人のために後日配信した ・なんでも相談窓口について
<p>幹事会 (8 法人)</p>	<p>第1回 4月23日（金） ※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告及び決算（案）、令和3年度事業計画及び予算（案）について ・令和3年度・4年度幹事について ・令和3年度第1回総会について ・第1回フードドライブについて <p>第2回 7月1日（木） ※ハイブリッド開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動について <p>第3回 9月16日（木） ※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも相談（仮称）について ・第2回フードドライブについて <p>第4回 11月11日（木） ※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも相談窓口について ・令和3年度第2回総会について ・令和3年度第3回フードドライブについて <p>第5回 1月20日（木） ※ハイブリッド開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも相談窓口について

	<p>第6回 2月22日(火) ※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも相談窓口について ・令和4年度第1回総会について ・令和3年度第3回フードドライブについて
取組	<p>調布市が主催するフードドライブに、株式会社パルコ調布店、トリエ京王調布、調布市消費者団体連合会とともに協力した。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、人が集まったの配付はせず、幹事が各施設や団体をまわってお届けした。</p> <p>第1回 フードドライブの実施 6月30日(水) 16法人参加 2,575点の食品を収集し、福祉施設やボランティア団体等9団体に配付した。</p> <p>第2回 フードドライブの実施 10月18日(月) 17法人が参加 2,654点の食品を収集し、福祉施設やボランティア団体等11団体に配付した。</p> <p>第3回 フードドライブの実施 2月25日(金) 19法人が参加 2,381点の食品を収集し、福祉施設やボランティア団体等11団体に配付した。</p>

6 計画の推進・策定

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	第5次調布市地域福祉活動計画の推進				

結果の概要

- 「第5次調布市地域福祉活動計画」の実現に向けて地域活動、地域福祉の向上を目指した。
- 地域福祉コーディネーターが配置されている、上ノ原・柏野小学校地域と第二・八雲台・国領小学校地域をモデル地域として位置付けた。各部署から職員が参画することにより、様々な立場の専門性を活かしながら、地域のニーズに合わせた推進を図るため話し合いを重ねた。

<上ノ原・柏野小学校地域>

- 新型コロナウイルス予防に配慮しながら、職員会議を3回(うちオンライン会議1回)、地域住民・児童館職員とともに語り合う会議を1回開催した。
- 職員会議で、地域のニーズを把握するために地域住民と知り合い、地域の魅力や課題を知ることが目的に「であって知ってつながる」をテーマと決め活動した。自治会、健全育成推進地区委員会、サロン主催など地域で活躍する3名の方にインタビューを行ったところ、防災や多世代のつながりへの関心が高いことが分かった。インタビューを元に行った住民との会議では、児童館で小学生・中学生が中心となり「メンバーズ」としてイベントを企画・運営していることや、小学校で大学生がボランティアとして活躍しているのが特色である地域の特性を生かして多世代がつながり、おせっかいしやすくなるよう一緒に防災のことを考えて行ければ良いのではないかと案が上がった。モデル地域終了後も、生まれたつながりを更に広げて推進を進めていく。

<第二・八雲台・国領小学校地域>

- 新型コロナウイルス予防に配慮しながら、職員会議を3回(うちオンライン会議1回)と行っていった。

昨年度に想定していた場所と人材が都合により立ち行かなくなったが、新たな人材としての地域住民に出会い、地域への想いや意見を聞いた年度となった。新型コロナウイルスの影響で、計画の推進を名目に対面で集まることは難しかったので、日々の地域福祉コーディネーターの活動の中で出会う人に個々に話しを聞いていった。モデル地域終了後もそこで出た「地域での見守り」、「相談できる場」等のキーワードを材料に推進と策定を考えている。

7 苦情対応

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	苦情対応				

結果の概要

- 苦情解決実施要綱に基づいた苦情の申出は0件であったが、寄せられた苦情・要望は、サービスを改善する機会ととらえ丁寧な対応と即時性ある改善に取り組んだ。
- いただいた苦情・要望は、第三者委員会議へ報告し意見をいただいた。

実績等

- 苦情・要望の種類別受付件数

	種類（内容）	合計（件）
1	建物、環境整備の不具合や迷惑	0
2	職員の対応への不満	6
3	職員のケアレスミスの指摘	0
4	利用者サービスへの不満	0
5	その他事業内容への不満	1
6	会費や募金についての疑問や不満	1
7	その他	5
合 計		13

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)	第三者委員会議	基			

結果の概要

- 2回の第三者委員会議を開催した。
- 調布市希望の家、希望の家深大寺も別に2回の第三者委員会議を開催した。
- どちらも、苦情処理要綱に基づく苦情は無かったが、事務局で対応した市民からの苦情、ご意見、事故等に対して助言及び意見をいただいた。

8 個人情報保護

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	個人情報の保護				

結果の概要

- 事業利用に伴う契約時や申請時に個人情報取扱業務説明書を基に、利用者へ説明を行った。
- 個人情報を掲載する文書の使用に当たっては、使用目的を制限する取扱注意事項を明記し、個人情報の保護を徹底した。

9 危機管理体制

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	危機管理委員会、危機管理責任者の設置				

結果の概要

- 危機管理に対する職員の意識を向上し、事故の原因分析と防止のための改善策に取り組んだ。
- 事故・ヒヤリ・ハット報告で、係ごとに事故防止策に取り組んだ。
- 毎月実施される係長職以上の「運営会議」の中で、危機管理委員会を開催し、事故、ヒヤリ・ハット事例の報告を行った。
- 事故報告は定期的に、第三者委員会議、三役会、理事会及び評議員会に報告した

10 災害対策

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(1)	災害時における事業継続計画（BCP）の推進				

結果の概要

- 災害時の安否確認に必要となる職員の緊急連絡網や事業の利用者名簿の更新を行った。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(2)	防災訓練の実施と備蓄品等の充実	会			

結果の概要

- 総合福祉センターの防災備蓄品の点検を行い、不足品目の補充を行った。
- 3月1日（火）、総合福祉センターにおいて地震及び火災発生を想定し、自衛消防訓練を実施した。
- 4月、8月、12月の年間3回、職員及び施設管理委託業者と協働し、総合福祉センターの非常用放送設備の動作確認と館内の危険箇所の確認を行った。

実績等

○災害時用品一覧（令和4年3月31日現在） 保管場所：1F ターンテーブル室倉庫

No	品名	数量	No	品名	数量
1	安全キャンドルライト	4台	2	電池ランタンライト	9台
3	ハロゲン強力ライト	4台	4	単三アルカリ電池(2本組)	24本
5	電池スぺーサー(2個入)	8個	6	非常用ローソク(3本入)	9箱
7	トーチガスレンジ(8台入)	5箱	8	イワタニカセット用ガス(3本組)	6組
9	アルミ鍋 大	4個	10	アルミお玉 大	3個
11	紙皿(50枚入)	1袋	12	紙深型小碗(50枚入)	2袋
13	紙深型ボウル(50枚入)	6袋	14	プラスチック深碗(25枚入)	1袋
15	プラスチックスプーン(100本入)	3袋	16	箸(100膳入)	3袋
17	救急セット多人数用(約50人分)	1個	18	救急セットB	1個
19	材質メーICALALUエッティ one3-E	2箱	20	ペーパー歯磨き	2箱
21	非常用カイロ	1箱	22	防災用ウェットティッシュ(10枚入)	100個
23	担架	1台	24	モップ	1本
25	土のう袋(50枚入)	1袋	26	土のう用ガラ袋	20枚
27	土のう用シャベル(大)	2本	28	土のう用シャベル(小)	16本
29	室内用ほうき	24本	30	外用竹ほうき	10本
31	ちりとり(プラスチック製)	4個	32	養生テープ(緑色)	9個
33	パイロン(赤色)	7個	34	パイロンバー(黄黒縞色)	7本
35	サニータクリーン簡易トイレ(20枚入)	5袋	36	サニータII簡易トイレ	5台
37	コクヨ非常用トイレNT2(100回分)	4箱	38	サニータII用袋スペア	5箱
39	コクヨ非常用トイレNT2N(100回分)	6箱	40	サニータクリーン簡易トイレセット	1箱
41	非常用保温アルミシート(30枚入)	1箱	42	寝袋190×84	6組
43	起毛レジャーシート	5枚	44	寝袋225×75	19組
45	防災頭巾	2枚	46	カンロエコ毛布	30枚
47	拡声器	1個	48	ヘルメット	10個
49	ホイッスル	3個	50	プラメガホン(黄色)	10個
51	マスク(50枚入)	273箱	52	SBKケムリフード	20個
53	使い切りゴム手袋(200組入)	1箱	54	軍手(12組入)	10袋
55	安全長靴	11足	56	使い切りビニール手袋(250組入)	1箱
57	防水シート360×540	40枚	58	折りたたみ傘(紺色)	5本

○災害時用食料品備蓄在庫一覧（令和4年3月31日現在） 保管場所：1F ターンテーブル室倉庫

No	品名	数量	No	品名	数量
1	アルファ米 白飯(50食入)	2箱	2	アルファ米 五目ごはん(50食入)	2箱
3	アルファ米 田舎ごはん(50食入)	1箱	4	アルファ米 赤飯(50食入)	1箱
5	アルファ米 わかめごはん(50食入)	1箱	6	レトルト コーンピラフ(50食入)	1箱
7	レトルト カレーピラフ(50食入)	1箱	8	レトルト 五目ごはん(50食入)	1箱
9	救命ライス しお(40食入)	1箱	10	救命ライス カレー(40食入)	1箱
11	ポケットワン おみそ汁(60食入)	1箱	12	ポケットワン わかめスープ(60食入)	1箱

13	野菜シチュー (20食入)	5缶	14	野菜シチュー (10食入)	2缶
15	野菜たっぷりトマトのスープ (30食入)	1箱	16	チキンシチュー (10食入)	2缶
17	けんちん汁 (約20食)	5缶	18	とん汁 (約20食)	2缶
19	おでん缶 (12缶入)	3箱	20	UAA筑前煮 (50袋入)	1箱
21	UAAハンバーグ煮込み (50袋入)	1箱	22	UAA牛丼の具 (50袋入)	1箱
23	パンですよ! コーナッツ味 (24個入)	1箱	24	パンですよ! チョコチップ味 (24個入)	1箱
25	パンですよ! レズン味 (24個入)	1箱	26	缶野菜ジュース (30個入)	1箱
27	缶フルーツパイナップル (24個入)	1箱	28	保存用ビスコ (5枚×3袋) ×60ケース入	1箱
29	美味しい非常用パームケーキ (50食入)	1箱	30	非常災害用ドロップス (10個入)	1箱
31	経口補水液パウダー (10包入)	4箱	32	保存水 500ml (24本入)	59箱

分析・課題

- 災害備蓄品について、消費期限が切れたものの買い替えや追加購入を行っているが、行政が推奨する基準や内容の見直しを行いたい。
- 今後も、安全基準の期日を超えた防災用ヘルメットの交換を順次行っていく。
- 消防避難訓練の定期的な実施等により、職員の防災意識をより高めていく必要がある。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(3)	災害等復興支援について				

実績等

- 令和元年10月に発生した台風19号による災害について継続して募金箱の設置を行った。

番号	事業名	財源			
		自主	補助	委託	事業
(4)	災害ボランティアセンターの準備				

第2部のP55参照